

日程が翌日へ、  
会場も変更となりました。

2015

11.23 (mon)

10:00 - 17:30

グランキューブ大阪

(大阪府立国際会議場)

予防・口腔内メンテナンス

塚田 智子  
DH Tomoko Tsukada

技工・連携

関 克哉  
DT Katsuya Seki

矯正・咬合

渋澤 龍之  
Dr. Tatsuyuki Shibusawa

審美補綴

青島 徹児  
Dr. Tetsuji Aoshima

エンド・ペリオ・インプラント

青井 良太  
Dr. Ryota Aoi

# これからを担う 5名が大阪に集結。

MOKUDA Weekend Seminars

## 長期予後を確立するための 5つの法則 ~基本から応用を学ぶ~

患者様から高い診療スキルが求められる近年、様々な領域で高いスキルを維持することは非常に難しく、日々の診療で悩まされることも多いかと思えます。また、1人の歯科医師だけではなく患者様満足度を高めることは出来ません。今回の講演では、口腔内の土台作り、噛ませる為のポジション、チェアサイドでの補綴、ラボサイドで歯科医師に求めるもの、ラボサイドでの補綴、口腔内環境を維持するためのメンテナンスについてリレー形式でお伝え致します。患者様満足度を高め、長期的な予後を確立出来るよう、日々の診療にお役立て頂ければ幸いです。

ご氏名 フリガナ	
2015.11.23 リレー	
いづれかにチェックを入れて下さい <input type="checkbox"/> 歯科医師 <input type="checkbox"/> 歯科技工士 <input type="checkbox"/> 歯科衛生士 <input type="checkbox"/> ( )	
歯科医院名/ご勤務先名	
ご出身校名・ご卒業年度	西暦 年
ご連絡先 TEL	FAX
ご住所 都道府県	<input type="checkbox"/> ご勤務先 <input type="checkbox"/> ご自宅
メールアドレス	
お取引ディーラー様 社名/支店名	
ご担当者様名	

WEBからお申込みで  
**500円お得です。** [www.mokuda.co.jp](http://www.mokuda.co.jp)

もしくは左先必要事項に全てご記入の上 **FAX:078-303-2151** までお送りください。  
ご入金確認を持って正式参加申込とさせていただきます。払込用紙をご送付いたしますので、コンビニエンスストアにてご入金ください。払込受領票をもって領収書に代えさせていただきます。なお、受講料の返金は致しかねますのでご了承ください。

■会場 **グランキューブ大阪 (大阪府立国際会議場) 10F 1003**  
〒530-0005 大阪府大阪市北区中之島5丁目3-51 10F 1003  
会場 URL : <http://www.gco.co.jp/>

■定員 **200名** (定員になり次第、締め切りとさせていただきます)

■受講料

**早期割引**  
歯科医師 **15,000円** (昼食込み)  
歯科医師以外 **10,000円** (昼食込み)  
期間: 2015年9月30日迄

**通常申込**  
歯科医師 **18,000円** (昼食込み)  
歯科医師以外 **13,000円** (昼食込み)  
期間: 2015年10月1日~11月22日迄

■お問合せ TEL: 078-303-8241 担当: 和田

『**売るためだけでなく、つくりだすため**』

株式会社 **茂久田商会** 〒650-0047 神戸市中央区港島南町4丁目7番5号  
[www.mokuda.co.jp](http://www.mokuda.co.jp) TEL 078-303-8241

長期予後を確立するための5つの法則 ~基本から応用を学ぶ~



青井 良太 Dr.  
Ryota Aoi

「口腔内の基盤をつくる ~歯牙・歯槽への基本アプローチ~」

10:00~11:10

- 経歴
- ・1994年 朝日大学歯学部卒業
  - ・1999年 貴和会歯科新大阪診療所勤務
  - ・2002年~2008年 JIADS講師(Endo・Perio・Implantコース)
  - ・2003年 貴和会歯科銀座ペリオインプラントセンター勤務
  - ・2007年 あおいデンタルクリニック開業  
麻布十番ペリオインプラントセンター開設
  - ・2009年 Surgical Basic Course設立
  - ・2010年 Sinus Approach Course設立

様々なテクニックや最先端器材などの情報が入り乱れている昨今、求められている歯科医師としての役割は、流行を追いかけるのではなく、患者一人一人に合わせた一口腔一単位の治療計画を立案し、ブラッシング指導を含むしっかりとした初期治療から行うことだと考えます。それがなければ綺麗な補綴物が入ろうとも、治療の予後は大きく左右されます。

本講演では、エンド・ペリオ・インプラントの3つの観点から「基本」を改めて見直し、皆様と共有できればと思います。



渋澤 龍之 Dr.  
Tatsuyuki Shibusawa

「歯科矯正治療における顎機能評価の有用性」

11:10~12:20

- 経歴
- ・1995年 昭和大学歯学部卒業 歯科医師免許取得  
昭和大学歯学部歯科矯正学教室入室
  - ・1996年 昭和大学大学院歯学研究科入学
  - ・2000年 同大学院修了 学位取得  
昭和大学歯学部歯科矯正学教室員外助手
  - ・2004年 昭和大学歯学部歯科矯正学教室助手
  - ・2007年 昭和大学歯学部歯科矯正学教室講師
  - ・2012年 同教室退職  
昭和大学歯学部歯科矯正学教室兼任講師  
渋澤矯正歯科開設

20世紀初頭、シカゴの建築家ルイス・サリヴァンは、「形態は機能に従う。(Form follows function.)」という言葉を残しました。

機能の側面が満たされれば、美は自然にそして必然的についてくるということを意味しています。生体においても、機能的に優れたものは形態的にも美しいと感じられます。

その逆に、美しい形態を有するものは無駄な動きがなく効率よく作業をします。すなわち「審美性」と「機能性」は切り離せないものであり、美しく歯並びを治すことで、よりよく噛め スムーズな顎の運動により歯並びも安定します。本講演では、機能的評価を軸とした治療について供覧いただき、歯科矯正治療を再考したいと思えます。

12:00~13:20 昼休憩



青島 徹児 Dr.  
Tetsuji Aoshima

「審美と機能の両立をもとめて ~ダイレクトボンディングから審美補綴まで~」

13:20~14:30

- 経歴
- ・1995年 日本大学歯学部卒業(平成6年度)
  - ・1995年 同大学歯科補綴学教室Ⅲ講座入室
  - ・1998年 もりや歯科医院勤務
  - ・2002年 青島デンタルオフィス開設(埼玉県 入間市)
  - ・American Academy of Cosmetic Dentistry会員
  - ・日本歯科補綴学会会員 日本審美学会会員
  - ・日本顎咬合学会会員及び認定医 国際歯周内科学研究会会員
  - ・LDA会員 Esthetic Explorers 副会長

審美と機能の両立を追い求めると、最終的に天然歯に辿り着くことになります。

近年コンポジットレジンやセラミックス修復などの関連材料は、飛躍の向上を遂げていますが、最新の歯科材料で修復・補綴処置をしたからといって、長期的に安定し患者様に満足して頂けるとは限りません。

その数ある材料をいかに選択し使い熟すが、修復・補綴処置を天然歯のように機能させ近づけていくための鍵となり、患者様満足度に繋がると考えています。

本講演では天然歯の日々の観察から見えてくる、歯牙の機能的形態・色彩学的特徴を生かし、どう適合させ、機能・調和させていくかをお伝えします。



関 克哉 Dr.  
Katsuya Seki

「Toward the prosthesis in harmony with periodontal tissue」

14:30~15:40

- 経歴
- ・1997年 東北歯科技工専門学校 卒業
  - ・1998年 I.D.A国際デンタルラボテックスクール 卒業
  - ・1998年 デンタル パロ アルト 入社
  - ・2005年 デンタル パロ アルト 退社
  - ・2005年 Beaux Arts dental lab 開設
  - ・2013年 Beaux Arts dental lab Co.,Ltd. 開設
  - ・TOKYO SJCD 所属、赤坂会 所属、Wills FST 所属

審美領域における歯冠修復治療とは、チェアサイドとラボサイドによる精密な審査診断結果に基づき、患者様の希望を共有しゴールを設定した上で、互いの持つ技術を注ぎ込むものだと考えています。機能は勿論のこと色調および歯周組織と調和した形態、周囲歯列・口唇との調和、清掃性への考慮など多岐にわたる項目をクリアする必要があります。

また、それらをラボサイドで製作するにあたって、模型等の詳細な情報やマテリアル選択も重要となります。

本講演では審美的歯冠修復治療における、ラボサイドに必要な且つ重要な情報である、模型・シェード写真・マテリアルチョイス等を解説しながら講演させていただきます。



塚田 智子 Dr.  
Tomoko Tsukada

「治療成果を上げるための歯科衛生士の役割」

15:50~17:00

- 経歴
- ・2002年 新東京歯科衛生士学校 卒業
  - ・都内歯科医院 勤務
  - ・2008年 あおいデンタルクリニック
  - ・麻布十番ペリオ・インプラントセンター 勤務
  - ・SBC(Surgical Basic Course)にてシャープニング等担当

口腔内の管理を行う上で治療中の指導だけでは長期予後に繋がりません。

歯科衛生士が初期治療から治療終了後のメンテナンス、さらには食生活など、サポートできなければ、ドクターが治療しやすい口腔内環境を作ること、長期予後を確立することも難しくなります。

本講演では患者さんによって異なる口腔内環境に対して、必要となるアプローチの仕方や材料を中心にお話し、個々のブラッシングテクニック、口腔内の特徴や注意部位も見極めたメンテナンス期間の決定等、歯科衛生士の目線からお伝えできればと思います。

17:00~17:30 質疑応答